

西山外三と日本のすまい展

— 20世紀・すまいのアーカイブス —

10月2日から大阪・東京・京都において、各々3週間企画展を開催します。60年間にわたって蓄積された膨大な資料をどうするかということから西山記念文庫は誕生しました。6年間の整理・分類作業を経てようやく資料のほぼ全貌を公開できる段階になりました。パネル約100点、現物（レプリカ）などでビジュアルに再現します。

希有の住宅学者・西山外三は、戦前・戦後・現代にわたる激動の時代を「日本のすまい」の調査研究と計画提案、世論づくりに全力を尽くしてきました。20世紀最後の年を迎え、大きく変容した私たちの住様式を西山外三の遺産からたどり、21世紀への新たなライフスタイル創造への足がかりにさせていただければ幸いです。

研究者だけでなく建築学科学生、一般の人々にもわかりやすく展示します。また、シンポジウム、セミナーも企画しました。是非、会員のまわりにおられる方々にもおすすめいただきたくお願い申し上げます。

積水ハウスとリビングデザインセンターOZONE・OZONE情報バンクから協賛を、学会・自治体・マスコミ・出版社など37団体から後援をいただいています。

もくじ

企画展大阪・東京会場案内	2
夏の学校 2000 充実して開催される	5
<交流研究会> 三村浩史・時岡晴美	
2015年の家族と住まい ー未来予測の可能性ー	9
<トピックス>	
コーポラティブ住宅「つなね」竣工 瀬渡比呂志	14
<西山先生と私>	
「建築史ノート」が私の人生を決めた 蓮仏 亨	16
父の思い出 そのⅢ 西山勝夫	18
<会員だより>	
上尾から長崎へ 黒崎羊二	22
“自然に尋ね” “人に聞く” 神吉紀世子	22
西山記念文庫訪問 熊本県大	23



<展示パネル：上「バス住宅」、下「軍艦島」90cm×90cm>

豪華版（約230頁）を編集中！

「文庫資料解題（改定版）+ 企画展カタログ」

20世紀の日本のすまいがわかる資料集となります。

会場で販売します。

★京都会場（2001年2月中旬～3月中旬）の案内は、次回レター10号でお知らせします。